

自分の考えや思いを英語で伝え合うことに喜びを感じる児童生徒の育成をめざして

越ヶ浜中の
英語の取組

「できない」から「できる」へ（専門性の高い内容は、やさしい日本語への変換が鍵）

3年生 「防災・安全への関心を高め、地域の一員として防災に取り組む意識を持つ」

・文法：関係代名詞・現在分詞

【活動概略】

場面：駅にいる。地震発生。駅でアナウンスが流れるが日本語だけなので、外国人が困っている。
「日本語で流れるアナウンスを聞いて、困っている外国人に何とかしてその情報を伝えよう」

<日本語アナウンス>

「お客様にお知らせします。ただいま震度5の地震が発生したため、電車の運行を見合わせております。復旧の見通しは立っておりません。緑駅方面へは、当駅東口よりバスの振り替え輸送を行っております。」

活動の流れ

- ① アナウンスを聞いてメモを取る
- ② ヒントなしで英語で伝えてみる
- ③ 日本語を優しい日本語に変えて、もう一度トライ
- ④ 書く



3年生は、現在「防災」をテーマに学習をしています。単元の始めには、「消火器の使い方を知っているか」「地域の避難所はどこにあるか」など、それぞれの防災についての知識がどれだけあるか確認しました。また、「非常持ち出し袋を家庭で用意しているか?」「何を入れるべきか?」など、夏休みに実施した避難訓練・防災講座で学んだことを思い出しながら、英語で防災について改めて考えました。

今日は、駅で電車を待っていたら、突然地震が発生し、駅でアナウンスが流れるが日本語のみのため、日本が分からない外国人利用客が困惑している場面を想定し活動しました。授業のめあては「日本語で流れるアナウンスを聞いて、困っている外国人に何とかしてその情報を伝えよう」です。初めは、日本語で流れるアナウンスを聞いて、メモを取りました。そのメモをもとに、生徒は英語で伝えようと必死に粘りましたが、苦戦している様子でした。数回チャレンジした後に、日本語をやさしい日本語に変換し、再度チャレンジしました。「それなら言えそうだ」という声が生徒から挙がりました。その生徒の感覚通り、最初のチャレンジよりも、既習事項を用いて情報を伝えられるようになってきました。友人の発表を参考にしたり、一緒に考えたりしながら何度も取組んだのち、英文で書いて授業は終わりました。

生徒の書いた英文を見ると、同じ情報を伝えるのでも生徒によって使う表現は様々あることが分かります。本単元で新しく学習した（今度の中間テストの範囲です！）間接疑問文をさっそく使っている生徒もいました。また、情報を伝えるだけでなく「Let's go!」「I can take you there.」「Shall I take you there?」など、相手を思いやる一言を添えている生徒も多く見られました。

授業スライドで見る展開例

<p>日本語で流れる、駅のアナウンスを聞きましょう。</p> <p>アナウンスを聞いて、困っている外国人に何とかしてその情報を英語で伝えましょう。</p> <p>そのために、伝えないといけない情報をメモしましょう。</p>	<p>そのために、伝えないといけない情報をメモしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地震発生 ○ 電車運行の見合わせ ○ 復旧の見通しは立っていない ○ 緑駅方面へは駅東口からバスに乗る 	<p>日本語を「やさしい日本語」にしよう!!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復旧の見通しは立っていない ⇒ 次いつ走るのか分からない ○ 当駅東口よりバスの振りかえ輸送を行っている ⇒ 緑駅方面へは駅東口からバスに乗る ⇒ 駅の東口からバスに乗ると緑駅へ行ける
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

生徒の英文から（一部抜粋）

The earthquake is happen. The train stopped running. I don't know when the train will start running again. ...

You should take the bus east exit of this station.

If you want to Midori Station, you should take the bus from east exit of this station.

I can take you. / Shall I take you there? / Let's go!